



熊本県立大学



2020

オンライン 授業公開講座



受講生(モニター)募集

募集
期間

2020. 9/7(月) → 9/22(火)

受講期間

11月~12月

お試しにつき、今回のみ
受講料無料



熊本県立大学HP > 「ご案内・参加者募集」 > [CPDプログラム・各種公開講座]

オンライン授業公開講座
はじめます



講座一覧

No	講座名	講師名	授業計画
1	環境と生物圏	堤 裕昭	未定
2	経営分析論	望月 信幸	全 8 回
3	健康の科学	松本 直幸	全 5 回
4	建築環境工学 I	辻原 万規彦	全 12 回
5	情報メディア論	石橋 賢	全 9 回
6	住まいと地域環境	柴田 祐 他	全 7 回
7	地方自治論	澤田 道夫	全 12 回
8	比較文学講義	難波 美和子	全 7 回
9	マーケティング	丸山 泰	全 8 回

※授業計画は変更することがあります

講座概要

【1】 環境と生物圏	
講師名	堤 裕昭
講義内容	地球46億年の歴史の中で、地球の環境、そこに棲息する生物や生態系がどのような必然性と偶然性の中で形作られてきたかを解説します。我々の棲む地球がどのようにしてできあがり、そこで生物が誕生して、どのような進化を遂げてきたのか、地球史と生物進化史の概要に関する知識を習得することを目標とします。
授業計画	未定

【2】 経営分析論	
講師名	望月 信幸
講義内容	本講義では、企業を取り巻く環境やその中で企業が取っている戦略を把握する方法としてファイブフォース分析やSWOT分析を紹介するとともに、企業が作成する財務諸表などを用いて企業の経営状態を把握する財務諸表分析について講義します。
授業計画	全 8 回 (予定)

【3】 健康の科学	
講師名	松本 直幸
講義内容	「健康」「運動」「生命」「からだ」など生命科学に関わるキーワードに基づき、できるだけ日常生活に関連した話題を取り上げながら、生命のしくみや不思議さ、巧みさに関心を持てるよう解説する。生物の知識がなくとも理解できる「生命科学」の話題を通して、「脳とからだ」に対する興味を喚起する。一話完結型講義。
授業計画	全 5 回 (予定)

【4】 建築環境工学 I	
講師名	辻原 万規彦
講義内容	建築環境工学のうち、熱環境に関する基礎を解説しています。内容は、建物内外の熱の移動、結露の仕組み、暑さ・寒さの感じ方、太陽の動きと日影などです。知識だけにとどまらず、ものの見方や考え方も学ぶことを目指しています。演習問題にも取り組んで、理解を深めてください。高校卒業程度の数学や物理の知識が前提です。
授業計画	全 12 回 (決定)

【5】 情報メディア論

講師名	石橋 賢
講義内容	ICT技術やサービスでは、多様なメディアを用いて情報を扱います。そのため、情報メディアを学ぶには、横断的に情報分野を知る必要があります。本講義では、ビジュアルコンピューティング、ヒューマンコンピュータインタラクション、バーチャルリアリティなどについて説明します。なお、情報分野に関する専門知識は必要ありません。
授業計画	全 9 回 (予定)

【7】 地方自治論

講師名	澤田 道夫
講義内容	この授業では、私たちにとってもっとも身近な政治・行政様式である「地方自治」の理論と制度について学びます。地方自治に関する知識とその実務のイメージを掴み、望ましい地方自治を実現するための住民と行政との関係、そして将来の地方自治のあり方について考えることができるようにしていきます。
授業計画	全 12 回 (予定)

【9】 マーケティング

講師名	丸山 泰
講義内容	近年、マーケティングは顧客満足を実現する考え方として、民間企業だけでなく、行政、自治体や大学、医療、福祉分野でも活用されてきています。本講義では、マーケティングの基本概念を理解し、“人を気持ちよく動かす”マーケティングの仕掛け、仕組み、考え方について、その基礎を理解していきます。
授業計画	全 8 回 (決定)

【6】 住まいと地域環境

講師名	柴田 祐 他
講義内容	1. 地域計画 第1回：住居と生活の歴史 第2回：集まって住む 2. 人間・環境系のデザイン 第3回：住まいとは？ 第4回：地域環境 第5回：21世紀の環境デザイン論 3. 環境設備 第6回：戦後の暮らしと地球環境-1 第7回：戦後の暮らしと地球環境-2
授業計画	全 7 回 (決定)

【8】 比較文学講義

講師名	難波 美和子
講義内容	文学作品を楽しむ戦略を学ぶ。作品をよりよく読むとは、内容を理解することではなく、読むことによって生み出されるものを誤読も含めて見出すことである。本講義では、文学批評の概念と現代文学批評の基礎を学び、テキストの読みと解釈を試みる。 【授業計画】 1 文学史を考える 2 批評の概念と歴史 3 テキストを読むということ 4 言語と記号 5 他者と主体 6 文化と歴史 7 批評すること
授業計画	全 7 回 (予定)



募集要項

◇受講資格

- 1) モニター規約に同意すること。
- 2) 18歳以上であること。
- 3) 個人のメールアドレスを有し、メールの送受信を日本語でできること。
- 4) パソコン、タブレットを用いて、Youtube等で配信される動画を1時間30分程度、支障なく継続視聴できること。
- 5) アンケートに協力すること。

◇募集期間

2020年9月7日（月）AM9:00～9月22日（火）

◇開講期間

2020年11月～12月

◇募集人員

1講座20名まで。1名につき4講座まで応募可能。

◇申込方法

申し込みフォームは熊本県立大学HPから→ <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>

熊本県立大学HP>「ご案内・参加者募集」>[CPDプログラム・各種公開講座]



◇受講生(モニター)選定方法

応募者が募集人員（1講座20名）を超えた場合は、先着順で決定。

◇結果の通知

2020年10月中旬頃、申込者全員に結果を通知いたします。

◇受講料

トライアルにつき無料

◇必要な環境

受講用端末：パソコン/タブレット（Windows8.1以降、MAC OS X 10.11以降）

インターネット：固定回線/モバイル回線

※機器の貸与はありません。

※インターネット回線を利用します。回線の契約内容によってはデータ通信量制限等がございますのでご注意ください。

※光回線等のご利用をお勧めします。

◇お問い合わせ先

熊本県立大学 地域連携政策センター

メール：renkei-c@pu-kumamoto.ac.jp

電話：096-321-6612

月～金曜日 AM9:00-PM4:00（祝日は除く）